

平成 19 年 10 月 31 日

各 位

会 社 名 株式会社 イーウェーブ  
代表者名 代表取締役社長 滝澤 正盛  
(コード番号 3732 大証 ハラクス グローブ)  
問合せ先 取締役管理部担当 清水 陽子  
TEL 06 4705-3901

## 中間業績予想の修正に関するお知らせ

当社は平成 19 年 5 月 15 日決算発表時に公表いたしました平成 20 年 3 月期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）の中間業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 20 年 3 月期中間業績予想の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日）

##### 【連結】

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,150	百万円 170	百万円 163	百万円 89	円 銭 3,779.19
今回修正予想(B)	4,082	190	193	89	3,779.28
増減額 (B - A)	68	20	30	0	-
増減率 (%)	1.6	11.8	18.4	-	-
前中間期(平成 19 年 3 月期)実績	4,133	196	196	114	4,920.03

##### 【個別】

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	百万円 2,830	百万円 129	百万円 173	百万円 95	円 銭 4,033.97
今回修正予想(B)	2,954	174	227	139	5,931.54
増減額 (B - A)	124	45	54	44	-
増減率 (%)	4.4	34.9	31.2	46.3	-
前中間期(平成 19 年 3 月期)実績	2,672	138	153	103	4,302.02

#### 2. 修正の理由

（連結）システム開発事業が、首都圏を中心に堅調に推移いたしました。しかしながら、システム機器販売事業の減少等もあり、売上高にかかる業績は当初予想を若干下回る見込みとなりました。一方利益につきましては、上期検収の一括案件増加やプロジェクトの収益性向上等により、当初予想を上回る見込みとなりました。

（個別）システム開発事業の Web ソリューションを中心に大型案件の受注が堅調に推移し、売上高は当初予想を若干上回る見込みとなりました。利益につきましては、上期検収の一括案件増加やプロジェクトの収益性向上等により、当初予想を大幅に上回る見込みとなりました。

なお、通期の業績予想につきましては、現時点において平成 19 年 5 月 15 日発表の業績予想に変更はございません。

上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後さまざまな要因により異なる結果となる可能性があります。

以 上